



2013年度の学生ボランティア・学生情報通信員による広報誌「WISSEN」をお届けします。2013年度は学生ボランティア25名と学生情報通信員4名で活動しました。この広報誌「WISSEN」で活動をご紹介したいと思います。

2013年度の活動

- ☺ 新刊書案内・展示のためのPOP作成
- ☺ ブックジャケットの準備と掲示
- ☺ 「学生ボランティアおすすめの一冊」展示
- ☺ 『地域の情報通信—姫路の小さな太鼓打ち達—』展示
- ☺ ビブリオバトル 参戦
- ☺ 「図書館長と話をしよう！」参加
- ☺ クリスマスの飾り付け
- ☺ 明舞セミナー参加
- ☺ 「先生 おすすめ本」展示 先生へのインタビュー
- ☺ 「WISSEN」発行のための準備(推薦図書や感想文)



学生ボランティア・
学生情報通信員
募集中！！

興味がある方は、
図書館スタッフまで
声をかけてね♪



2013年度の活動の記録

😊 新刊・新着図書案内、展示のためのPOPの作成

図書館新館2階の入口にある新刊・話題書のコーナーや図書館内の各展示コーナーにある本の推薦文を書きます。

新館2階の円形コーナーには「POP大行進」と称して、これまでに作成したPOPを並べました！POPの表に本のある場所を書いてあるので、探してみてくださいね。

洋絵本の語数
カウント中



本にカバーをつけ
ています

やることは他にもあります！



図書館業務のお手伝いもします

😊 ブックジャケットの準備と掲示

入館ゲート前の壁面に、図書のカバーを掲示しています。多くのカバーの中からどれを選んで掲示するか考えるのは大変ですが、いろいろなデザインや色のカバーがあり、とても楽しい作業です♪

12月にはクリスマスの飾りをつけるなど、季節に合わせた掲示を行っています。

😊 学生ボランティアおすすめの一冊 展示

図書館新館2階の入口にある学生ボランティア・学生情報通信員のコーナーにて、「学生ボランティアおすすめの一冊」の展示を企画しました。POPやブックカバーを付けて、おすすめの本を紹介しました。

同コーナーには、オリジナルのブックカバーやしおりも置いてありますので、ご自由にお取り下さい！



広報誌『WISSEN』もここにあります！

😊 情報通信員展示『地域の情報通信—姫路の小さな太鼓打ち達—』

学生情報通信員の吉野峻史さんが、「好きなこと」をテーマにした展示を制作しました！地元姫路で行われた和太鼓の講演を取材し、今回の展示を作りました。

講演に向けて、ひとつになって頑張る子どもたちの熱気がひしひしと伝わってくる展示になりました。（スタッフより）



😊 ビブリオバトル 参戦



10月3日、図書館本館
2階オアシスゾーンにて



『ビブリオバトル』は、プレゼン形式で発表者が自分のお勧め本を紹介します。最後にどの本を一番読みたくなったかを参加者全員が投票して「チャンプ本」を決定します。

学生ボランティアからは二人が参戦しました。とても上手にお勧め本を紹介してくれました！（スタッフより）

😊 「図書館長と話をしよう！」に参加

11月26日有瀬図書館にて、図書館館長池田清和先生と学生による懇談会「図書館長と話をしよう！」が行われ、学生ボランティアから4名が参加しました。



館長と面と向かって話すということがまず無いので、非常にいい経験をさせてもらえたと思います。(経営・男)

😊 クリスマスの飾り付け

2013年度も「図書館コンチェルト2013」と題して、神戸学院大学管弦楽団のオーケストラ演奏とストーリーテラーによるお話が12月21日に図書館内で行われました♪
学生ボランティアと図書館スタッフで図書館内をクリスマス仕様に飾り付けました。



😊 明舞セミナーへの参加

12月7日、明舞第2センタービルにて、明舞団地に住む高齢者などを対象にした明舞セミナーが行われました。学生ボランティアからは3人が参加しました！

スライドを使った本の歴史の説明や、クリスマスの本の読み聞かせを行いました。



図書館ボランティアとして外部で活動したのは初めてだったのでひどく緊張したのを覚えています。次はもっと余裕を持って参加したいです。(人文・女)

練習風景



いやー読み聞かせはなかなか難しいな、でもこれなら上手いけそうだ。(総リハ・男)

😊 荒島千鶴先生おすすめ本展示 インタビュー

法学部荒島千鶴先生おすすめの本を紹介する「読んだらモチベーションアップする本」の展示を行うにあたり、学生ボランティアが荒島先生にインタビューをしました！

初めての企画でしたが、きちんとインタビュアーを務めることができました。



😊 「WISSEN」発行のための準備(推薦図書や感想文)



2013年度の学生ボランティア・学生情報通信員活動のまとめとして、本誌、広報誌「WISSEN」を作成しました。全体の構成を考えたり、写真を選んで仕上げていきました。一年間の図書館での活動を振り返りました。



「超訳百人一首 うた恋い。」

杉田 圭

有瀬館所蔵あり:本館4階書庫

請求記号 911.147||SUG||U

百人一首の人物達を描いた漫画です。この文を書いている3月の時点では図書館に3巻まであります。

今までに百人一首をやったことがあるけれど和歌を覚えても内容はわからない方が多いと思います。

この本は1冊に5つ程物語が描かれています。「超訳」とあるように実際にそのようなことがあったのかはわかりませんが、和歌の意味がとても理解しやすいです。また適当に人物を選んでいるのではなく、前後の人物と何かの関わりがあるので流れがありおもしろいです。

「少年H」上・下

妹尾河童

有瀬館所蔵あり:本館4階閲覧室

請求記号 913.6||SEN||S

この作品は、作者である妹尾河童の少年時代の自伝小説です。時代が戦前から戦後とあって、私自身少し敬遠していたのですが、読んでみるとおもしろくて上下巻合わせて1000ページほどあるのですが数時間で読み終えました。

舞台が神戸とあって想像しやすく臨場感をもって読み進めることができます。また情景描写や心情描写が次々と展開するので、最後まで続きが気になるという「読み出したら止まらない作品」となっています。あと、戦争のことが書かれた作品なので、私は夏に読むことをオススメします！

ぜひ一度手にとって読んでみてください！！

「スタンフォード大学の自分を変える教室」

ケリー・マクゴニガル

ポーアイ館所蔵:2階東

請求記号 141.8||MAC||S

この本は心理学を研究しているケリー・マクゴニガルさんが書かれているのですが、とても人間の本質を見抜いていて読むと納得します。

例えば、ある少女が自殺についてふと、考えたときその(自殺)という2文字が頭から離れず考えまいとしようとする、余計に考えてしまう。

そして、少女は自分は本当は自殺願望があるからこうも考えてしまうのだと思ってしまっているのですが、ケリーさん曰くこれは考えすぎることにより脳がパニックになり、本来より違う解釈をしてしまうそうです。

私は1番この文章に納得しました。

これはこの本の単なる一例なので、気になるという方は是非読んで欲しい本です！！

学生ボランティア・学生情報通信員 ミーティンググループができました！



場所は、図書館新館1階
特別閲覧室
です。

普段はそれぞれの都合のよい時間に各自で活動していますが、年に数回図書館に集まり、ミーティングを行っています。初顔合わせの自己紹介では皆緊張していましたが、だんだんと相談するようにもなりました。

2013年度を終えて

昨年度はたくさんの活動に誘っていただき、貴重な経験ができたことを嬉しく思っております。

普段お会いする機会のない先生方へのインタビューでは、個人的にとっても参考になるお話が聞けたので、参加できて良かったです。

またDVDや写真、ポスターの掲示を見るたび、なんだか嬉しかったです。友人から「見たよ」などと報告を受けるのは、少し照れくさかったです。

本当にありがとうございました。

(人文学部・1年・女)

いつも休憩時間や放課後などに使わせて頂いてる図書館のために少しでも活動出来たのではないかと感じた1年でした。

図書館では本の貸し出し以外の活動もしているのだと改めて驚きましたし、活動したことにより図書館が良くなっていくのだと思うと嬉しい気持ちになりました。

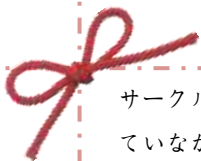
また、来年度もよりよい図書館を作るために頑張っていきたいと思いました。

(人文学部・1年・女)

前期は週1回、後期は4回程度しか活動に参加することができませんでしたが、図書館ボランティアの活動はとても楽しかったです。活動はオアシスルーム前の掲示板に展示する本の表紙の準備、ポップ作り、図書館イベントの準備・参加など様々なことをしました。

図書館ボランティアをして一番よかったことは、様々な本を知ることができることです。神戸学院大学の図書館は蔵書が多いためどんな本があるのか知ることは大変ですが、図書館ボランティアの活動の中で興味のある本を見つけたり、こんな本もあるんだと驚いたりもしました。本が好き人はぜひ図書館ボランティアの活動に参加してみてください！図書館の職員さんとも話しやすくなりますよ(笑)

(栄養学部・1年・女)



サークルにも入ってないし、ボランティア活動にも参加していませんでしたので、少し持ち余した時間で自分にも何かできることがないかと思い図書館ボランティアに申し出ました。

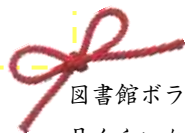
主な仕事内容は、本の紹介ポップを作ったり、シーズンごとの本の選書を行ったりと本が好きの人にとってはやりがいのある仕事ばかりです。他にもクリスマスの飾りつけは、複数人でやると楽しい作業です。やってみると図書館のこともよくわかるし、知らなかった本もたくさん知ることができました。

以前やることがないと家でゴロゴロと暇をつぶしてたときよりよっぽど有意義で楽しい時間を過ごせました。もしはいろいろか迷っている人がいるならぜひ入ってみることをおすすめします。

(人文学部・1年・男)



一年間お疲れ様でした！



図書館ボランティアをさせて頂いて、私は去年の三月くらいから始めて、今年は、活動事態はあまりできなかったのですが、新たな取り組みをすることができたこともあり、振り返ってみるととても充実していたなと感じます。

活動内容としては、去年は本の紹介を考えたり、図書館の玄関にある掲示をしたりと、図書館が楽しくなるような工夫をこつこつと増やしていくようなものだったのですが、今年は、もっと多くの人に図書館を利用して頂くために、ポスターの撮影や本の紹介ビデオの撮影など、私が今まで経験したことがなかったことに挑戦することができました。

図書館ボランティアの活動は、司書の方たちの面白くて、ワクワクするような発想のおかげで何か刺激されるものがあるなといつも思います。私は、図書館ボランティアを通じて図書館のいいところをたくさん見つけることができました。なので、来年度はそれを少しでも多く発信できればいいなと考えています。

(人文学部・3年・女)



私は普段は図書館を主に自習や読書に利用しております。昨年はその図書館で印象に残った出来事が2つほどあるため、それを書かせて頂きます。

1つはクリスマスのイベントに使うツリーの飾りつけです。私は参加していた方々の協力のおかげでクリスマスを彩る良いツリーを作ることが出来たと思えました。

もう1つは市内で行った本の読み聞かせです。当日は私たちの他にも出し物を用意していた学生もおり、彼らの中の最後を担当することは、とても緊張するものでした。しかし、練習の成果あって良い結果に出来たと考えています。次の機会には、読み聞かせ以外の皆を喜ばせるアイデアを考えていきたいと思えました。

(総合リハビリテーション学部・1年・男)

編集後記

<スタッフより>

2013年度も多くの学生ボランティア・学生情報通信員の皆さんが図書館での活動に参加してくれました。また、情報通信員の展示など、それぞれが得意なことを自ら進めてくれました。図書館での活動を通して、皆さんに何か得られるものがあればと思います。

学生ボランティア・学生情報通信員の活動に興味がある方は、ぜひ図書館スタッフまで声をかけてくださいね！

発行日	2014年 5月 26日
編集	学生ボランティア・学生情報通信員
発行	神戸学院大学 図書館
印刷	神戸学院大学 図書館

